



# Avaya Aura<sup>®</sup> の Avaya J139 SIP IP 電話 機のクイックリファレンス

リリース 4.1.9  
第 1 版  
2025 年 7 月

# Notices

© 2026 Avaya LLC. All Rights Reserved.

You may, at your own risk, assemble a MyDocs collection solely for your own internal business purposes, which constitutes a modification to the original published version of the publications. Avaya shall not be responsible for any modifications, additions, or deletions to the original published version of publications. You agree to defend, indemnify and hold harmless Avaya, Avaya's agents, servants and employees against all claims, lawsuits, demands and judgments arising out of, or in connection with, your modifications, additions or deletions to the publications.







A single topic or a collection of topics may come from multiple Avaya publications. All of the content in your collection is subject to the legal notices and disclaimers in the publications from which you assembled the collection. For information on licenses and license types, trademarks, and regulatory statements, see the original publications from which you copied the topics in your collection.

Except where expressly stated by Avaya otherwise, no use should be made of materials provided by Avaya on this site. All content on this site and the publications provided by Avaya including the selection, arrangement and design of the content is owned by Avaya and/or its licensors and is protected by copyright and other intellectual property laws including the sui generis rights relating to the protection of databases. Avaya owns all right, title and interest to any modifications, additions or deletions to the content in the Avaya publications.

# 第 1 章: 電話の概要




## メインメニュー

次の表に、Avaya J139 IP 電話機で使用するメインメニューアイコンを示します。





アイコン	名前	説明
	[機能]	管理している機能にアクセスします。
	[アプリケーション]	<ul style="list-style-type: none"><li>• 連絡先、履歴、カレンダー、プレゼンス、スクリーンセーバーの有効化などの電話アプリケーションにアクセスします。</li><li>• 電話機の内線番号からログアウトして、設定を保護したり、別のユーザーがログインできるようにしたりします。</li></ul>
	[設定]	電話機の設定の変更、ボタンラベルのカスタマイズ、明るさの調整、オーディオ設定、スピードダイヤルエントリの割り当てなどを行います。
	[ネットワーク情報]	ネットワーク設定を確認します。
	[管理]	管理設定にアクセスします。
	[詳細情報]	電話機のソフトウェアバージョンを表示します。

## 一般的な電話アイコン

次の表に、Avaya J139 IP 電話機 で使用されるアイコンを示します。










アイコン	説明
	マイクはミュート状態です。
	未応答の通話があります。不在着信アイコンは、最近使用したアプリケーションに表示されます。
	電話の不在着信理由。履歴では、通話の詳細を表示できます。不在着信の場合、追加のテキスト不在着信の理由を表示できます。

*次のページに続く...*

アイコン	説明
	着信通話でこの通話が応答済みであることを示します。着信アイコンは、最近使用したアプリケーションに表示されます。
	発信通話でこの通話が発信されたことを示します。発信アイコンは、最近使用したアプリケーションに表示されます。
	ブリッジ通話でこの回線が別の電話での通話に使用されていることを示します。
	着信について知らせています。
	発信通話でこの通話が発信されたことを示します。
	通話がアクティブです。
	通話が保留中です。
	会議通話の設定中は通話が保留されます。
	会議通話がアクティブです。
	会議通話が保留中です。
	右または左のナビゲーション矢印を使用して、その他のページ/画面/オプションを表示します。
	左にスクロールして他のオプションを表示します。
	右にスクロールして他のオプションを表示します。
	電話機が Session Manager に接続されておらず、[フェイルオーバー] モードで動作していることを示します。機能によっては利用できない、または正しく動作しない場合があります。  アピランスラインにこのアイコンが表示されている場合は、電話機にエラーが発生し、近くのユーザーが電話を切るまでメディアセッションが保持されることを示します。  このアイコンでは、電話機が通話サーバーに接続されていても機能が利用できないことも示しています。
	応答不可機能がオンになっています。
	離席機能がオンになっています。
	不在転送機能がオンになっています。
	通話が広帯域コーデックを使用し、優れた音質が得られることを示します。
	ネットワーク性能が低い、またはローカルネットワークの問題が存在するため、通話の品質が低下する可能性があります。

次のページに続く...

## 電話の概要

アイコン	説明
	SLA Mon™ エージェントによって電話機が制御されていることを示します。
	SLA Mon™ で通話が録音されていることを示します。
	この通話の音声セキュアであることを示します。
	着信の音声通知がオフになっていることを示します。
	不在着信があることを示します。アイコン内の数字は不在着信の数を示します。
	不在着信があることを示します。アイコンの + は不在着信の数が 9 件より多いことを示します。
	自動ダイヤル機能。
	市外通話。
	フリーダイヤル通話。

## 第 2 章: 基本的な操作

---

### SSO QR コードまたは URL で電話にログインする

#### このタスクについて

モバイルデバイスまたはコンピュータを使用して、シングルサインオン (SSO) 資格情報で電話にログインできます。電話管理者が内線番号に SSO 機能を設定します。SSO 認証後、電話に自動的にログインします。

#### 前提条件

次のことを確認してください。

- 電話管理者が SSO 機能を設定している。
- モバイルデバイスで QR コードをスキャンできる。

#### 手順

1. [シングルサインオン] 画面で、[ログイン] を押します。

電話画面に QR コードとタイマーが表示されます。タイマーが切れて QR コードの有効期限が切れた場合は、[再試行] をタップします。

2. 選択したデバイスに応じて、次の操作を行います。

- モバイルデバイスを使用している場合は、QR コードをスキャンします。QR コードをスキャンすると、モバイルデバイスに URL が表示されるので、その URL をタップします。
- コンピュータを使用している場合は、[リンク] を押します。コンピュータのブラウザに URL を入力し、プロンプトに従います。

画面に組織の SSO ログインページが表示されます。

3. SSO ログイン画面で、会社のユーザー名とパスワードを入力します。

電話画面に認証成功のメッセージが表示されます。

4. 画面のプロンプトに従います。

電話にログインしています。

---

### SSO ログインでゲストユーザーとして電話にログインする

#### このタスクについて

ゲストユーザー SSO ログイン機能を使用すると、指定した期間、SSO 認証を使用してゲストユーザーとして電話にログインできます。

## 前提条件

管理者がゲストユーザー SSO ログイン機能を設定していることを確認します。

## 手順

1. [メインメニュー] を押します。
2. [アプリケーション] までスクロールして、[選択] を押します。
3. [ゲストログイン] までスクロールして、[選択] を押します。
4. シングルサインオンゲストログイン画面で、次のいずれかを押して期間を時間単位で設定します。
  - [右] 矢印キー：時間の値を増やします。
  - [左] 矢印キー：時間の値を減らします。
5. [Enter] キーを押します。

電話画面に QR コードとタイマーが表示されます。タイマーが切れて QR コードの有効期限が切れた場合は、[再試行] をタップします。
6. 選択したデバイスに応じて、次の操作を行います。
  - モバイルデバイスの場合は、QR コードをスキャンします。QR コードをスキャンしたら URL が表示されるので、その URL をタップします。
  - コンピュータの場合は、[リンク] を押します。コンピュータのブラウザに URL を入力し、プロンプトに従います。

画面に組織の SSO ログインページが表示されます。
7. SSO ログイン画面で、会社のユーザー名とパスワードを入力します。

電話画面に認証成功のメッセージが表示されます。
8. 画面のプロンプトに従います。

電話にログインしています。

---

## 会社の資格情報を使用して電話にログインする

### このタスクについて

シングルサインオン (SSO) 機能がアクティブになっていない場合、電話管理者が指定した内線番号とパスワードを使用して電話にログインできます。

### 手順

1. [ログイン] 画面の [ユーザー名] フィールドに、内線番号を入力します。
2. [入力] を押します。
3. [パスワード] フィールドに、パスワードを入力します。
4. [入力] を押します。
5. 内線番号またはパスワードを変更するには、[バックスペース] を押します。

## 電話機からログアウトする

### このタスクについて

シングルサインオン（SSO）または SIP ログインからログインしている場合、プライマリ内線番号からログアウトできます。SIP ログインからゲストユーザーとしてログアウトすることもできます。

### 手順

1. [メインメニュー] を押します。
2. [アプリケーション] までスクロールして、[選択] を押します。
3. [ログアウト] までスクロールして、[選択] を押します。
4. 確認ウィンドウで、[ログアウト] を押します。

## 電話機をロックする

### このタスクについて

ログイン中に電話をロックすると、不正使用を防止できます。電話をロックしてもログアウトされません。すべての着信通話を受信し、緊急電話番号に発信できます。

### \* 注

管理者が着信通話のブロック機能を有効にしている場合、電話がロックされている状態では着信通話に応答することはできません。

電話でシングルサインオン（SSO）機能がアクティブになっている場合、PIN を設定しないと電話をロックできません。

### 前提条件

[アプリケーション] メニューに [ロック] オプションが表示されない場合は、電話管理者にお問い合わせください。

### 手順

1. [メインメニュー] を押します。
2. [アプリケーション] > [ロック] を選択します。

# 第 3 章: 操作

---

## 手動ダイヤルモードを使用して発信する

### このタスクについて

手動ダイヤルモードでは、ダイヤルされた入力を編集し、既存のダイヤルされた文字列を使用して通話を発信できます。通話が開始されても、ダイヤルトーンはなく、ダイヤルされた文字列を完了するためのタイムアウトもありません。

### 手順

1. 以下のいずれかを行います。
  - ハンドセットを持ち上げます。
  - [スピーカー] を押します。
  - [ヘッドセット] を押します。
2. 番号をダイヤルし、[通話] ソフトキーまたは [OK] ボタンを押します。

システム管理者が番号マッピング機能を有効にしている場合、電話で間違っただイヤルされた番号を自動的に修正したり、特定の番号へのダイヤルを禁止したりできます。

---

## スピードダイヤルを使用して通話を発信する

### 前提条件

スピードダイヤル番号が連絡先に割り当てられていることを確認します。

### 手順

電話をかける番号に割り当てられたダイヤルパッドキーを長押しします。

---

## 緊急通話を発信する

### 前提条件

[緊急] ソフトキーが管理者によって割り当てられていることを確認します。

## 手順

以下のいずれかを行います。

- [電話] 画面で、[緊急] ソフトキーを押して、電話に確認メッセージが表示されたら、[緊急] をもう一度押します。
- ダイヤルパッドを使用して緊急電話番号をダイヤルします。

---

## 発信前に番号を編集する

### このタスクについて

ダイヤルした電話番号が正しくない場合は、通話ログから通話を発信する前に編集できます。

#### \* 注

電話でオフフックでの通話機能がアクティブになっている場合、ダイヤル番号を編集することはできません。

### 前提条件

通話ログに通話リストがある必要があります。

管理者がこの機能を有効にしていることを確認します。

## 手順

1. 電話画面で、[コールログ] ハードキーを押します。  
電話に最近ダイヤルした番号のリストが表示されます。
2. リストをスクロールし、発信する番号を選択します。
3. [発信] ソフトキーを押します。  
電話にダイヤルダイアログボックスが表示されます。
4. (オプション) [コールログ] > [詳細] に移動し、[発信] ソフトキーを押します。
5. 番号を編集します。

#### \* 注

選択した通話ログエントリでプライバシーが有効になっている場合は、番号を編集できません。その場合、電話画面に「発信者の内線は制限されています」というメッセージが表示されます。

6. [発信] ソフトキーを押します。

---

## 通話に応答する

### このタスクについて

この手順を使用して、通話に応答します。通話に応答すると、電話機は次を行います。

- 音声着信通知を作成します。
- 発信者の名前または番号を表示します。

### \* 注

[着信] ポップアップウィンドウが表示されると、着信通知ではビーコン LED のみが点滅します。[不応答] を押すと、ビーコン LED とラインキー LED の両方が点滅し始めます。

### 手順

以下のいずれかを行います。

- ハンドセットを持ち上げます。
- [スピーカー] を押します。
- [OK] ボタンを押します。
- [応答] ソフトキーを押します。
- [ヘッドセット] を押します。

---

## 連絡先

### 新しい連絡先を追加する

#### このタスクについて

この手順を使用して、電話機に連絡先を追加します。最大 250 件の連絡先を保存できます。

#### 手順

1. [連絡先] を押します。
2. (オプション) [メインメニュー] から移動するには、次の操作を行います。
  - a. [アプリケーション] までスクロールして、[選択] を押します。
  - b. [連絡先] までスクロールして、[選択] を押します。
3. 以下のいずれかを行います。
  - [連絡先] リストが空の場合は、[新規] を押します。
  - [連絡先] リストが空でない場合は、[次へ] > [連絡先] を押します。
4. ダイヤルパッドを使用して、連絡先の氏名を対応するフィールドに入力します。
  - 入力する文字または数字に該当するテンキーを押します。
  - 文字が同じキーにある場合、次の文字を入力する前に一時停止してください。

- スペースを入力するには、[0] を押します。
  - 残りの文字または数字を入力します。
  - 記号を入力するには、[次へ] > [記号] を押します。ナビゲーション矢印を使って入力する記号を強調表示し、[挿入] を押します。
  - 最後の文字を削除するには、[バックスペース] ソフトキーを押します。
5. 内線番号を入力します。

連絡先の内線番号には、大文字小文字、0～9の数字、コンマ (,)、プラス (+)、ドット (.) などの特殊記号を使用できます。
  6. [保存] を押します。

## ローカルの連絡先グループを作成する

### 手順

1. [連絡先] を押します。
2. **(オプション)** [メインメニュー] から移動するには、次の操作を行います。
  - a. [アプリケーション] までスクロールして、[選択] を押します。
  - b. [連絡先] までスクロールして、[選択] を押します。
3. [次へ] を押します。
4. [グループ] を押します。
5. [新規グループ] を押します。
6. [グループ名を入力] フィールドで、グループ名を入力します。
7. [保存] を押します。

## ローカルグループに連絡先を追加する

### 前提条件

- [連絡先] リストが空白でないことを確認します。
- 連絡先を追加するローカルグループを、少なくとも1つ作成します。

### 手順

1. [連絡先] を押します。
2. **(オプション)** [メインメニュー] から移動するには、次の操作を行います。
  - a. [アプリケーション] までスクロールして、[選択] を押します。
  - b. [連絡先] までスクロールして、[選択] を押します。
3. [次へ] を押します。
4. [グループ] を押します。
5. 連絡先を追加するグループまでスクロールし、[メンバー] > [メンバー登録] を押します。

- 追加する連絡先までスクロールして、[追加] を押します。
- (オプション) さらに連絡先を追加するには、手順 4 と 5 を繰り返します。

---

## 拡張機能

### 通話を別の内線番号に転送する

#### このタスクについて

この手順を使用して、着信通話を該当する内線番号に転送します。

IP Office 環境では、不在転送機能の短縮コードダイヤルを使用します。短縮コードのリストについては、システム管理者にお問い合わせください。

#### 前提条件

管理者がこの機能と使用する不在転送オプションを有効にしていることを確認します。機能ターゲットの選択も有効になっていることを確認します。

#### 手順

- [メインメニュー] を押します。
- [機能] までスクロールして [選択] を押します。
- [不在転送] 機能を有効にするには、次のオプションのいずれかまでスクロールします。
  - [不在転送] : すべての着信通話を別の番号に転送します。
  - [話中転送] : 通話中の場合、着信を別の番号に転送します
  - [不応答転送] : 指定された時間間隔内に電話に応答しない場合、着信を別の番号に転送します。

話中転送と不応答転送オプションは、管理者が設定した場合に使用できます。

- [選択] を押します。

[転送先を選択] ダイアログボックスが表示されます。
- 次のいずれかを実行して、着信通話を転送する番号を入力します。
  - [ダイヤル] ソフトキーを押してダイヤルパッドを使用し、番号を手動で入力します。
  - [連絡先]、[履歴]、[電話] ボタンを押して、リストから番号を選択します。
  - [ブラウザ] ソフトキーを押して、ブラウザアプリケーションから転送先番号を選択します。
  - [自動ダイヤル]、[話中表示]、[チーム] ラインキーを押して、転送先の番号を選択します。
- [不在転送] 機能が有効になります。
- 手動で内線番号をダイヤルする場合は、[Enter] を押して不在転送機能を有効にします。

電話で確認音が鳴り、[機能] 画面に戻ります。

7. (オプション) 機能をキャンセルするには、[キャンセル] ソフトキーを押します。
8. 不在転送オプションを無効にするには、アクティブな [不在転送] オプションに進み、[選択] を押します。

## 携帯内線を使用した携帯電話への不在転送

### このタスクについて

この手順を使用して、Avaya デスクフォンから個人用電話に通話を転送します。

### 前提条件

- 管理者がこの機能を有効にしていることを確認します。
- システム管理者が、自分の個人用電話番号を転送先番号として設定していることを確認します。

### 手順

1. [メインメニュー] を押して、[機能] までスクロールします。
2. [選択] を押します。
3. [携帯内線] までスクロールして、[選択] を押します。

## 打ち合わせ付き転送を行う

### このタスクについて

転送先の受信者と通話を接続して通話を転送します。

### 前提条件

管理者がこの機能を有効にしていることを確認します。

### 手順

1. アクティブな通話中に、[転送] ソフトキーを押します。  
電話に [転送先を選択] ダイアログボックスが表示されます。  
最初の通話が保留されます。
2. 次のいずれかを実行してから [通話] ソフトキーを押します。
  - 通話を転送する番号をダイヤルします。
  - [連絡先] または [履歴] で番号を検索します。
  - [チーム] ラインキーを押して、設定したチームボタンに通話を転送します。  
ターゲット選択として使用するチームボタンを設定する必要があります。
3. 打ち合わせ付き転送を開始するには、[通話] を押します。  
通話転送の受信者の電話が鳴り始めます。
4. 以下のいずれかを行います。
  - 受信者が通話に応答したら [完了] を押します。  
通話転送が完了します。これは着信仲介転送とも通話されます。

- 受信者の番号で着信音が鳴り始めたら [完了] を押します。  
通話転送が完了します。これは着信ブランド転送とも通話ばれます。

## ブラインド転送を行う

### このタスクについて

この手順を使用して転送先の受信者に通話を接続せずにアクティブな通話を転送します。

### 前提条件

管理者がこの機能を有効にしていることを確認します。

### 手順

1. 通話中に、[転送] を押します。  
電話機に [転送先を入力] 画面が表示されます。
2. 次のいずれかを実行してから [通話] ソフトキーを押します。
  - 転送する通話の番号をダイヤルします。
  - [連絡先] または [履歴] リストで番号を検索します。
3. ブラインド転送を開始するには、[いますぐ] を押します。  
通話転送が完了します。

## 通話をパークする

### このタスクについて

コールパークを使用して、電話の内線番号からアクティブな通話をパークします。

### 前提条件

管理者に連絡して、内線番号でコールパークをアクティブにします。

### 手順

1. [メインメニュー] を押します。
2. [機能] までスクロールして [選択] を押します。
3. [コールパーク] までスクロールして、[選択] を押します。

サーバー設定に応じて、機能 LED に次のいずれかのインジケータが表示できます。

- 緑色の LED が点灯し、コールパークが完了したことを示します。緑色の LED は、通話がパーク解除されるか、通話が戻されるまで点灯したままになります。
- 管理者がパーキングロット表示タイマーを設定すると、緑色の LED が点灯し、コールパーク機能ボタンに特定の時間パーキングロットの内線番号が表示されます。この時間が経過すると、コールパークボタンはパークで使用できるようになります。

### 次のステップ

パーク解除を使用して別の内線番号から通話を取得します。設定された時間内にパーク解除されない場合、パーキングロットは通話をパーク内線番号に戻します。

## 通話をパーク解除する

### このタスクについて

パーク解除を使用してパーク通話を取得します。

### 前提条件

管理者に連絡して、内線番号でパーク解除をアクティブにします。コールをパークする内線番号を取得します。

### 手順

1. [メインメニュー] を押します。
2. [機能] までスクロールして [選択] を押します。
3. [パーク解除] までスクロールして、[選択] を押します。
4. 内線番号を入力して [選択] を押します。

通話が再開され、パーク内線番号のコールパーク LED がオフになります。

---

## カスタマイズ

### 電話表示モードを変更する

#### このタスクについて

表示モード機能を使用すると、電話表示モードを [ダーク] または [ライト] に変更できます。表示モードを [ライト] に設定すると、フォントの色は黒になります。表示モードを [ダーク] に設定すると、フォントの色は白になります。

#### 前提条件

表示モードを変更する設定が表示されない場合は、電話管理者にお問い合わせください。

#### 手順

1. [メインメニュー] を押します。
2. [設定] までスクロールして、[選択] を押します。
3. [表示] までスクロールして、[選択] を押します。
4. [表示モード] までスクロールして、[選択] を押します。
5. [切り替え] を押すと、[ライト] と [ダーク] が切り替わります。
6. [保存] を押します。

### スピードダイヤルエントリを割り当てる

#### このタスクについて

この手順を使用して、スピードダイヤル番号を連絡先に割り当てます。[連絡先] リストに最大 9 つのスピードダイヤル番号を電話番号に割り当てることができます。

## 手順

1. [メインメニュー] を押します。
2. [設定] までスクロールして、[選択] を押します。
3. [電話] までスクロールして、[選択] を押します。
4. [スピードダイヤルの設定] までスクロールして、[選択] を押します。
5. 連絡先を割り当てる未割り当てのダイヤルエントリまでスクロールします。
6. [連絡先] を押します。  
電話機には、[連絡先] リストが表示されます。
7. 該当する連絡先までスクロールして、[選択] を押します。  
電話機のスピードダイヤルエントリが更新されます。
8. 以下のいずれかを押します。
  - [置換] : 割り当てられたエントリに連絡先を割り当てます。
  - [クリア] : エントリから連絡先を削除します。
9. [保存] を押します。

## 退席タイマを有効にする

### 手順

1. [メインメニュー] を押します。
2. [設定] までスクロールして、[選択] を押します。
3. [アプリケーション] までスクロールして、[選択] を押します。
4. [プレゼンス統合] までスクロールして、[選択] を押します。
5. [退席タイマ] までスクロールします。
6. 退席タイマをオンにするには、[切り替え] を押してタイマーをオンにします。
7. [下矢印] キーを使用して、[退席時間の値] に移動します。
8. 時間を秒単位で入力します。  
0 ~ 999 の範囲内で任意の値を入力できます。
9. [保存] を押します。

## ボタンのクリック音をオン/オフにする

### 手順

1. [メインメニュー] を押します。
2. [設定] までスクロールして、[選択] を押します。
3. [オーディオ] 設定までスクロールして、[選択] を押します。
4. [キーのプッシュ音] までスクロールし [切り替え] を押して、音声をオン/オフにします。

5. [保存] を押します。

## 表示言語を設定する

### 手順

1. [メインメニュー] を押します。
  2. [設定] までスクロールして、[選択] を押します。
  3. [表示] までスクロールして、[選択] を押します。
  4. [言語] までスクロールして、[選択] を押します。
  5. 使用する言語までスクロールして、[選択] を押します。
  6. 電話機に確認のメッセージが表示されたら、次のいずれかを押します。
    - [確認]
    - [キャンセル]
- [表示] 画面に戻り、選択した言語に変更されます。

## 時刻フォーマットを設定する

### 前提条件

管理者がお使いの電話でこの時刻形式機能を有効にしていることを確認します。

### 手順

1. [メインメニュー] を押します。
2. [設定] までスクロールして、[選択] を押します。
3. [表示] までスクロールして、[選択] を押します。
4. [下矢印] キーを使って [時刻フォーマット] 画面に移動します。
5. [切り替え] を押して、次のオプションのいずれかを選択します。
  - [24 時間時刻形式]
  - [12 時間時刻形式]
6. [保存] を押します。

## ワイヤレスヘッドセットの双方向シグナリングを有効にする

### このタスクについて

[ヘッドセットモード] 設定を使用して、電話に DECT ヘッドセットを設定できます

### 前提条件

ヘッドセットが電子フックスイッチ (EHS) シグナリングをサポートしているかどうかを確認します。

### 手順

1. [メインメニュー] を押します。

2. [設定] までスクロールして、[選択] を押します。
3. [オーディオ] 設定までスクロールして、[選択] を押します。
4. [ヘッドセットモード] までスクロールします。
5. [切り替え] を押して次のいずれかのオプションを選択します。
  - [無効] : 電話からヘッドセットまでのシグナリングを無効にできます。
  - [スイッチフックと通知音] : [ヘッドセット] を押すとヘッドセットへのリンクをアクティブにできます。電話で着信通話を受信すると、ヘッドセットから通知音が聞こえます。
  - [スイッチフックのみ] : [ヘッドセット] を押すとヘッドセットへのリンクをアクティブにできます。電話で着信通話を受信しても、ヘッドセットから通知音は聞こえません。
6. [保存] を押します。

## 第 4 章: サポート

ユーザーガイド、管理者用ガイド、インストールとメンテナンスガイド、インタラクティブ ドキュメントおよびソフトウェアのダウンロードを含む最新のサポート情報は、[www.avaya.com/support](http://www.avaya.com/support) にあります。